

瀬戸内海 研究フォーラム in 山口

ゆたかな海の再生 ～いま求められる文化・環境維新～

趣 旨

2011年3月の東日本大震災とそれに続く原発事故以降、新しい価値観を模索しようとする動きがみられます。瀬戸内海についていえば、水質はきれいになりましたが、水産業は低迷しています。「何故なのか」「どうすればいいのか」という人々の問いかけに対して、研究者も適切な答えを示すことができていないように思われます。ここで一旦立ちどまり、すくなくとも戦後の高度経済成長から現在に至る、われわれの来し方を振り返ってみて、これまでの考え方を総点検してみる必要があるのではないのでしょうか。

山口県は西の京として栄えた大内文化や明治維新発祥の地として有名で、山頭火や金子みすずを生み出した土地でもあります。また開催地である宇部市は国連環境計画UNEPからグローバル500を受賞した環境先進都市として知られています。

本フォーラムでは、瀬戸内海を舞台に、国際的な視点も交えながら、文化・環境維新、すなわち、豊かな環境とゆとりある文化を取り戻すために目指すべき方向性について考える場としたいと思います。



大内文化の象徴 瑠璃光寺五重塔



美しい景観とゆたかな自然が残る周防大島近海



宇部の臨海工場群



樫野川河口域航空写真



樫野川河口域干潟自然再生の耕耘作業 参加者



彫刻のまち 宇部 下関 赤間神宮先帝祭

日 時 平成25年 8月9日(金) 13:00~18:40
8月10日(土) 9:30~17:00

会 場 宇部市文化会館 文化ホール

山口県宇部市朝日町8番1号 TEL: 0836-31-7373

懇 親 会: 山口大学生協医心館食堂 (山口大学医学部内)

参加料 無 料 (定員: 200人)

※ 資料代 1部 1,000円、懇親会費 3,500円

お申込・お問い合わせ先

特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

人と防災未来センター東館5階

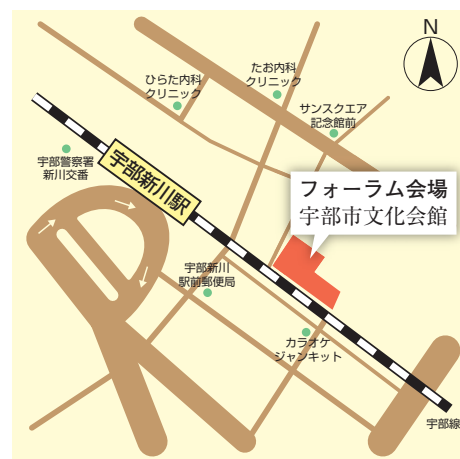
(公社)瀬戸内海環境保全協会内

TEL: 078-241-7720 FAX: 078-241-7730

<http://www.seto.or.jp/kenkyu/>

E-mail: web@seto.or.jp

会場案内図



アクセス JR「宇部新川駅」より徒歩5分

主催: 特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議 共催: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議、(公社)日本水環境学会中国・四国支部

協賛: (公社)瀬戸内海環境保全協会、(公財)福武財団、応用生態工学会

後援: 環境省、山口県、宇部市、山口県教育委員会、山口大学、山口県立大学、(独)水産大学校、

宇部工業高等専門学校、山口県瀬戸内海環境保全協会、NPO法人うべ環境コミュニティー、KRY山口放送、

TYSテレビ山口、NHK山口放送局、宇部日報社、FMきらら (以上予定)

詳しくは裏面をご覧ください。

8月9日（金）
13：00～18：40

開会 13：00～13：25

趣旨説明 運営委員長：浮田 正夫（山口大学名誉教授）

第1セッション 13：30～15：30

もり・かわ・うみの保全と再生

座長：関根 雅彦（山口大学大学院理工学研究科教授）

☆榎野川河口域干潟自然再生

元永 直耕（山口県環境生活部主任技師）

☆魚の餌としてのアサリ

重田 利拓（（独）水産総合研究センター
瀬戸内海区水産研究所研究員）

☆河川改修工事に伴うヒスマイトトンボの保護対策

野村 佳史（山口県宇部土木建築事務所主任技師）

第2セッション 15：45～18：40

環境保全・創造に関する研究並びに活動報告

ポスター発表（ハイブリット方式）

座長：山本 浩一（山口大学大学院理工学研究科准教授）

展示期間：2日間

8月9日（金） 12：00～18：40

8月10日（土） 9：30～16：30

展示場所：宇部市文化会館1階 第3展示室

瀬戸内海研究会議総会 18：00～18：40

懇親会 19：00～20：30

*会場：山口大学生協医心館食堂（山口大学医学部内）

*参加料：3,500円

8月10日（土）
9：30～17：00

第3セッション 9：30～11：30

水産業の取り組み～ゆたかな海をとりもどす

座長：須田 有輔（（独）水産大学校生物生産学科教授）

☆瀬戸内海等における一次生産量の推移について

中嶋 雅孝（（一財）九州環境管理協会）

☆里海を実現する小わざ

浜野 龍夫（徳島大学総合科学部教授）

☆山口県における水産振興対策

金近 哲彦（山口県農林水産部水産振興課主任）

第4セッション 12：30～14：30

中世大内文化から維新・近代化まで
～いま求められる文化維新

座長：湯川 洋司（山口大学人文学部教授）

☆ザビエルが見た大内文化の山口

シャルコフ・ロバーツ（山口県立大学国際文化学部教授）

☆維新の裏話 ～いま求められる維新の精神

堀 雅昭（歴史作家）

☆金子みすずの詩の世界

吳菲、野ばらの会（岡田 靖子・石田 知子）と安楽寺子ども会

第5セッション 14：40～16：40

環境保全の技術としくみづくり～環境維新に向けて

座長：浮田 正夫（山口大学名誉教授）

☆藻場・干潟造成技術の現状

高月 邦夫（（株）東京久栄環境事業部長）

☆マイクロバブル技術の環境分野への応用

中野 陽一（米子工業高等専門学校准教授）

藤里 哲彦（（有）パブルタンク）

☆企業から見た宇部方式の経緯と展望

千葉 泰久（宇部商工会議所会頭）

総括・ポスター賞表彰式・閉会 16：40～17：00

○ご記入のうえ瀬戸内海研究会議事務局（FAX：078-241-7730 / E-mail：web@seto.or.jp）に7月31日（水）までにお申込み下さい。
（参加証は発行しませんので、お申し込みのうえ当日会場にお越し下さい。）

フリガナ 氏名	所属	住所	TEL / FAX	研究会議 会員は○	懇親会に (3,500円)
		〒	TEL： FAX：		参加 不参加
		〒	TEL： FAX：		参加 不参加
		〒	TEL： FAX：		参加 不参加